

## 令和6年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	6	2
会計	款	項
一般	2	1

事業名	地域振興事業費
政 策	3 みんなが活躍できる地域共生社会をつくるために
施 策	3-1 主体的に特色のある地域づくりの推進

## 1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	自治会	目的 (対象がどのような状態になっているか)	自治会が自主的・持続的な活動を行うことができるよう支援を行い、自治会の機能を維持・強化することができている。
事業内容			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会長会の運営等の支援。</li> <li>・自治会の運営等にかかる相談支援。</li> <li>・コミュニティ交付金の交付及び活用にかかる相談支援。</li> <li>・自治会集会所整備事業補助金の交付及び活用にかかる相談支援。</li> </ul>	

## 2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	自治会加入率	74.2	72.6	71.6	%	↑	71.7
				令和5年度 (決算)		令和6年度 (決算)		令和7年度 (予算)
全体事業費 (千円)				13,776		15,270		14,063
財源内訳		うち一般財源		13,776		15,270		14,063

## 3 事務事業の評価、今後の方針及び業務改善&lt;※主管課長記入&gt;

## (1) 事務事業についての評価及び今後の方針

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A達成できた
		町閑与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
総合評価		II 繼 続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)				

## (2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	コミュニティ交付金による支援は継続しつつ、自治会の機能が維持・強化できるよう働きかけを行っていく。	③取組の課題	自治会加入率や自治会活動への参加意識の低下により、自治会の機能が損なわれつつある。
②R6年度に実施した取り組み	自治会長会の運営等を支援し、コミュニティ交付金により自治会活動を支援した。また、筑紫自治会と六把野新田自治会へ自治会集会所整備事業補助金を交付し、集会所の修繕を行った。	④今後の改善計画	コミュニティ交付金による支援は継続しつつ、各自治会の課題を共有し、意見交換できる場を自治会長会と検討していく。